



## 第18回 精神病態セミナー

# 統合失調症の ニューラルオシレーション異常と 病態の可視化の試み

**演者：平野 羊嗣 先生**

宮崎大学医学部

臨床神経科学講座 精神医学分野

准教授

**日 時** 2023年 4月 21日（金） 18:00～19:00（質疑応答含む）

**開催方法** Zoomを用いたLIVE型のweb形式

**参加費** 無料

**参加方法** 4月20日（木）までに下記URLよりお申し込みください。  
精神疾患病態研究部のHPからもお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

**※事前申込が必要です。**

精神疾患の診断は、診察医の経験やDSM-5/ICD-11等の操作的診断基準のように症状の羅列に依拠し、身体疾患同様に明確にその病態を『可視化』し、トランスレーショナルリサーチ（TR）や新規治療に応用可能なバイオマーカーは確立していない。刻々と変化する脳活動や精神症状を高い時間分解能で可視化するには脳波/脳磁図が最適である。特に近年、脳波で測定可能な脳内の律動的な高周波の神経振動活動（ガンマオシレーション）が注目されてきた。統合失調症のガンマオシレーション異常は、同疾患のNMDA受容体機能異常を反映し、TRに有用であることがわかってきた。本発表では、本指標を用いた病態の可視化やTRにおける有用性、また今後の展望について概観する。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）